

第2回「北海道防災対策基本条例改正専門委員会」議事概要

1 開催概要

- (1) 日時 平成25年7月8日(月)10:00～11:45
- (2) 場所 道庁赤れんが庁舎 2階1号会議室
- (3) 出席者 [委員]佐々木座長、河西委員、定池委員、三木委員、立原委員、福井委員、會田委員、熊谷委員、田中委員、富田委員、
[道] 藤岡危機対策課長、甲谷防災教育担当課長、阿部主幹、三浦主査、古俣主査ほか

2 議事概要

(1) 開会

- ・出席者紹介
- ・道防災教育担当課長から防災教育のフェイスブックページの開設について説明した。

(2) 第1回専門委員会での質問事項について事務局から説明

- ・他県の条例改正に向けた検討状況＝宮城県が検討中である旨事務局から説明した。
- ・他県条例で時系列になっていて復興まで規定している例＝「徳島県」「宮崎県」「神奈川県」「東京都」「三重県」「鹿児島県」「岡山県」「広島県」がある旨事務局から説明した。

(3) 現状分析「近年の防災対策の現状について」

- ・資料1に基づき事務局から説明し、随時、質疑応答を行った。
- ・「地域防災マスター」に権限は与えられているのか。また更新の制度はあるか。
→原則ボランティアで行っているものであり、権限は与えていない。
更新はなく、本人から辞退届がない限り効力を有する。
- ・企業等サポーターバンク事業にコンビニは含まれているのか。
→当事業ではなく、一部コンビニやフランチャイズと連携協定を締結している。
- ・自主防災組織率が低い原因について分析しているのか。
→太平洋沿岸や都市部が高く、内陸やオホーツク沿岸が低い傾向がある。
- ・組織はあっても機能していないところ、組織はなくても機能しているところも有ると思うので実態把握が必要。
- ・避難路の延長がH23からH24に掛けて減少しているが原因は何か。
→原因については承知していないので、後日回答する。

(4) 条例に盛り込むべき事項についてワークショップを行った。

- ・各自、付箋紙に「キーワード」等の書き出し
- ・発表
- ・分類・整理
作業結果→別紙のとおり

(5) その他

- ・次回開催日程について、事務局から説明。